



# News Letter

## January

Vol.10

明けましておめでとうございます！ エスバイエスです。

本年も変わらぬお付き合いをお願い申し上げます。

新たな年が始まりました！お正月気分も抜け、仕事モードに入っている方も多いことでしょう。シャキッとした新たな気持ちで、今年も一年頑張っていきましょう！！

さて、わたしの恒例行事ですが、初詣に静岡県袋井市にある法多山尊永寺に行って参りました。浜松にお住まいの方はよくご存知だと思いますが、人気の初詣スポットなので沢山の人が賑わっていました。



法多山といえば！！厄除け団子と思う方も多いと思います！

わたしも食べようと列に並ぼうとしましたが、断念... ◯|\_

実は厄除け団子は、期間限定で違う味の団子も販売していたりします。

毎月一度の「功德日」だけに限定発売される「茶団子」。袋井市で作られたお茶を練り込んで作った団子です。他には桜の開花期間だけ販売される「さくら団子」には、桜の香りがふんわりと、遠州の春を祝うこの時期だけの小さな風物詩です。あとは、7月、8月の夏の期間だけ販売される「お団子屋さんのかき氷」。お味は「遠州抹茶」と「静岡紅ほっぺ」の2種類があります。

---

この期間限定のお団子を求めてたくさんの方が法多山に訪れます。実は私もまだ食べたことがありません。タイミングをみて挑戦してみようと思います！！

---



---

1月といえば「成人式」もありますね！成人式は一生に一度の晴れの日、成人式は人生で重要な節目です。そんな大切な日である成人式。一体いつごろから、今のようにお祝いするようになったのか、気になったので調べてみました。

---

---

昔から日本は大人になったお祝いの儀式として、男子は元服（げんぷく）、女子は裳着（もぎ）等を行ってきました。

---

昔の成人式は20歳よりずっとまえに行われていたようです。現在と同じ20歳で成人式が行われるようになったのは、戦後のこと。地域の新成人が一堂に会して行う成人式の発祥は、1946年、埼玉県で行われた「青年祭」だと言われていました。それが全国へ広まり、1949年の1月15日が「成人の日」と制定されたそうです！

---

---

また、地域による成人式の違いもあるようです。例えば千葉県浦安市では、市内に人気のあるテーマパーク「東京ディズニーランド」で成人式を行ったりしているようです。（私も浦安市民でありたかったです（笑））

---

---

成人式といえば女性は華やかな振り袖姿も大きな特徴ですね！成人式に振り袖を着る理由も調べてみました。洋服の場合、時と場所に合わせて、カジュアルウェア、フォーマルウェアと着る服を変えますね。着物もおなじで、留袖、付き下げ、訪問着、振袖などさまざまな着物があり、時と場所により、着るものが異なります。未婚の若い女性の礼装は振袖となるそうです。成人式は、冠婚葬祭の「冠」にあたる儀式、つまり「最も格式の高い場」です。なので、女性は礼装となる振袖で望むのがマナーというわけです。長くなってしまいましたが、知らないことを調べていくと、もっともっと知りたくなり、永遠と続きそうなので今回はここまで失礼します。

---